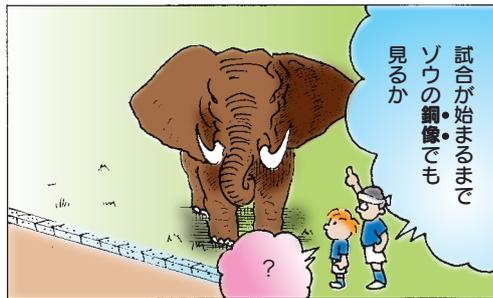


新ガッツだ おまかせくん!

小学校編

作 ロナウジーニョ太郎

No.51



くにさきの文化財

「万福寺木造薬師如来坐像」

県指定有形文化財

指定年月日 昭和44年3月22日
所有者 万福寺
所在地 国見町櫛海

櫛海にある曹洞宗万福寺の本尊である。この寺は古くは天台宗六郷満山の一つ千燈寺の末寺であったが、応永年間に曹洞宗に改宗された。
薬師如来坐像は、頭・髀部から両腕肘先までを含めて榎の一枚から彫出している。これに膝前横一材を短ぎよせ内割りもない。肉髻はやや小ぶりであるが高く、大粒の螺髪が彫られている。丸顔の面相は、穏やかな童顔に表わされ、腹前から両膝にいたる衣文の彫りには簡略化がみられる。衣の彫り方に古様の彫法を踏襲しているものである。平安前期一木彫像の伝統を受け継ぎながらも、地方作らしい素朴さの中にどっしりと落着を示す特色ある作である。平安末期の造立と考えられる。像高71.0cm。



第2回

『市民の文化遺産(お宝)展』

市民が所蔵するお宝を一堂に集めて展示します。

展示期間

7月18日(日)～9月19日(日)

場所

弥生のムラ 国東市歴史体験学習館 一階 展示室

入館料

大人(高校生以上)200円
子ども(小・中学生)100円

お宝募集

文化遺産(お宝)展に展示する掛け軸や古文書、工芸品、衣類などのお宝を募集しています。

募集期間

6月30日(水)まで

問 弥生のムラ

国東市歴史体験学習館
0978-72-2677



▲第1回『市民の文化遺産(お宝)展』